



願いよ かなえ

今年も、たんぼぼ学級、おひさま学級のみんなが七夕会を計画してくれました。

短冊やひもを全校の人数の数だけ用意して、各学級に呼びかけに行きました。大きな笹も自分たちで西区の山に切りに行きました。7月6日から8日の間、たくさんの友だちが短冊を結びに来てくれました。たんぼぼ学級、おひさま学級の高学年が1年生の短冊を結んであげる優しい姿も見せてくれました。

子どもたちの願い事は様々で、「大きくなったら〇〇になりたい」「今、習っている〇〇が上手になりますように」「家族が元気でありますように」など。中には、「コロナがなくなりますように」「戦争がおわりますように」など子どもながらにいろいろ考えていることも分かります。

私は「南小のみんながいつも元気で仲よく」と書きました。みんなの願い、全部かなえばいいね。

マスク 帽子 水分

梅雨が早く明けて、真夏が到来しました。気温が30度を超える日も多く、熱中症の危険度を表す「暑さ指数(WBGT)」が31を超えることも何度もありました。

31を超えると、外での運動は原則禁止とされています。

南小には、「暑さ指数」を計測する機械があり、三吉養護教諭が休憩時間の度に計測し、放送で「外で遊ぶ人は、マスクをとり、帽子をかぶり、水分をしっかりとってください。」と伝えます。31を超えたときには、外遊びを中止したこともあります。

子どもたちの中には、暑くても自分からマスクを取ろうとしない子がいます。それだけ、子どもたちは真面目で、マスク生活が長く慣れてしまっているのだと思います。熱中症は命にかかわります。学校でも繰り返し指導していきますので、登校するときには一声かけてやってください。また、夏休みの間、子どもたちの安全のため、マスクの着脱についてご配慮をお願いします。



みんなが来てくれた



たくさんの願いごと



暑さ指数測定器



マスクをとって外遊び